



★★今月のひまわり★★



大阪市委託事業
『つどいの広場』
保育所・今川学園

今年の3月は一雨ごとにあたたくなって春を感じる日も多かったですね4月は新しいスタートの月「ひまわり」でもいつも通っていた方たちが保育園、幼稚園に行かれます。お母さん方の話題もそれぞれの保育園や幼稚園の入園準備の話で盛り上がっておられます。赤ちゃんのころから通っていたいたお子さんも多く、成長を感じとても喜ばしい気持ちもあるのですが、会えなくなると思うとやはり寂しいです。

さて4月のひまわりでは、初めて来られる子どもたちものんびりゆったり遊べるよう、ままごとやブックなどを用意しています。またもう少しすればお砂遊びも楽しい季節になりますね。安心してお砂遊びができるようきれいなお砂場とおもちゃも用意しています。どうぞご利用ください。お待ちしております。



～ おひなさまをつくったよ ～

3月3日(木)に『保育園で遊ぼう～ひなまつり～』を行ないました。まずお部屋に入ると今川学園の7段飾りのひな人形を目の前に、お子さんもお母さんも「わっ～!!」と歓声があげていました。

そのひな人形を前に保育園の先生と一緒に“おひなさまとおだいりさま”を作りました。好きな色の和紙をちぎって、台紙になる画用紙に貼るとおひなさまとおだいりさまのきれいな着物ができました。顔は黒画用紙で髪の毛をつけ、目・口・冠を付けるとオリジナルの“おひなさまとおだいりさま”ができました。みんな指先をじっと見つめ紙をピリピリと破いたり、目や口をちょっと考えながらつけたり、できあがったおひなさまは何だかそれぞれそれぞれのお顔に似ていたりして・・・???みんなできあがったおひなさまとおだいりさまを見せ合いっこしていました。

その後、残りのちぎった紙で紙ふぶき遊びもしました。「5・4・3・2・1、それっー!」と巻き上げたり、お顔の前でふーっと吹くとひらひらひら～と落ちてくる色とりどりの紙を見てみんな喜んでいました。最後に♪うれしいひなまつり♪を歌って『保育園で遊ぼう～ひなまつり～』を終わりました。お家でもみんながつくったおひなさまでお祝いしたかなあ～?



＝ 絵本のお話 ＝

絵本には楽しい世界を子どもと分かち合ったり、言葉の世界へ誘う不思議な力があるといわれています。ではどのような本を選べばいいのかな?と悩むところですよ。

そこで最初は絵本選び。まずはお母さんやお父さん、読み手がお子さんに読む場面を思い浮かべて、「おもしろいなあ～」と思う本がいいでしょう。当然のことですが、読んでいる大人も一緒におもしろさを感じていないと子どもには伝わりません。またインターネットや雑誌などで紹介されている本も実際に図書館や本屋さんで見るといいでしょう。絵の雰囲気や本の大きさ、手触りなども手に取ってお子さんと一緒に選んでみると尚いいでしょうね。

ただ買って来た本をすぐに破いたり、おもちゃにしたり、「どうせ見ないし・・・。」と言う声も聞かれます。子育てはタイミングも大切です。まだその気になっていなかったり、集中力が付いていないときには短めの繰り返しのある本からでかまいません。「これ読んで!」と本を持ってきたらチャンスです! お子さんと一緒に楽しい絵本タイム作ってください。

『ひまわり』では本を好きになるきっかけになればと毎月第1金曜日に地域読み聞かせボランティアの「おはなしたまてばこ」さんに来ていただき、楽しい『お話広場』をしています。ぜひ参加してみてください。



◆◆◆ブックスタート◆◆◆

生後3ヶ月検診時に配布された“引換券”をお持ちいただくと“ひまわり”で『絵本』をお渡し致します。予約が必要ですが、読み聞かせの時間もありますので、どうぞご利用下さい。



＝ひまわり利用曜日&時間のお知らせ＝
毎週 月～金 AM10:00 ～ PM4:00